

政令市で「岡山」2位

子育てしやすい自治体

14年度NPO評価

男女共同参画社会の実現に向けて活動するNPO法人・エガリテが、2014年度の「次世代育成環境ランキング」で、全国の政令指定都市20市のうち岡山市が2位に選ばれた。

ランディングは、出産大手前（東京）が、独育成環境ランキング

環境▽乳幼児保育▽児童福祉▽小児医療▽施設や医師の数、認可保育所に入れない待機児童数などを基に評価し、総合順位を付けた。

同市は過去にも総合項目別で同市は、保育所の待機児童（13年10月現在）がゼロだったことや、休日に開所する保育所が充実していることなどから「乳幼児保育」部門で2位となつた。「出産環境」としては新生児1人当たりの分娩医師数や助産師数、「小児医療」は土日祝日も対応する小児救急施設数の多さなどが評価され、それぞれ2位と3位に入つた。

代表は「岡山市は子どもを産みやすく、育てやすい環境が整っていることがデータで示されており、取り組みを維持拡大してほしい」としている。（大島望）

順位で10年度に1位となつたほか、11、13年度は2位、12年度は3位で、5年連続のベスト3入り。14年度の1位は北九州市、3位は大阪市だった。

同法人の古久保俊嗣としている。（大島望）